



社会福祉法人 八重福祉会
こちの詩保育園

Tel 996-2566

令和6年7月10日発行

梅雨が明け、ようやく本格的な夏がやってきました。急激に気温や湿度が高くなり、畑の草花も夏バテ気味です。

一方、泥あそびや水あそびなど夏ならではの遊びが心地よく感じられる季節になりました。熱中症に気を付けながらも、夏にしか味わえない体験が園生活の中で沢山できたらいいなと考えています。



個から集団へ

好きな遊びを一人で遊び込むことから、友だちと一緒に何かをすることに少しずつ喜びを感じてきている姿が見られてきました。時には他者とぶつかりながら、相手の思いに気付けるようになっていきます。

みんなで
もう!



一緒に
やろうとする
協同性

なにか
いる!



イメージの
共有を喜ぶ

なに
かった?



自分の思い
を言葉で
伝える

繋がっていく遊び、深まる学び

子どもたちの何気ない遊びの中には、様々な気付きが好奇心・探求心・自主性へと繋がっていきます。

遊びを繰り返したり、新たな発見をすることで、今までの経験がより深い学びとなっていきます。



パンに関する絵本
に興味を示し、読もうとする場面



パン屋さんごっこ
経験を活かし、ピザ屋さんごっこを展開



パンを捏んだ時の
感覚を別の玩具で
も実践



ゴーヤーを用いて
ゴーヤースタンプに挑戦



ゴーヤーの苗植え、栽培活動の実施



絵の具を使った製作や色彩に慣れ親しむ活動

おねがい

○暑い日が続いているが、子どもたちは元気に戸外あそびを楽しんでいます。クラス活動を満足に行えるよう、ご家庭で早寝早起き朝ごはんの習慣・生活リズムを整え、登園をお願いします。また、体調に気になる点がある場合は、登園時に伝えていただけますと助かります。